

www.skinet.jp

SKI

GRAPHIC

雪と草の二刀流で上達する!
グラススキーの最新情報が満載!

春夏秋闘 GRASS

全日本グラススキー連盟監修

FIS表彰台独占

前田茉里乃「姉を超えて最速へ」
田村みのり「スランプからの復活」
前田知沙樹「FECでの優勝争い」

新生全日本グラススキー連盟発足

選手の活躍を原動力に
新CEO 新谷起世

キレと操作性の両立!

上達できる
チューンナップ
精密エッジヤー
チューンを体験

新発売

DLWH
GRASS SKI

夢の新素材で11Dから13Dへ進化



**13Dロッカー
グラススキー**

春 夏
秋 闘

FISレース最高峰FEECでの優勝争い

前田知沙樹

2017年12月ピョンチャン五輪の代表選手が決まる全日本選手権が阿寒湖開設スキー場で開催され、前田知沙樹は6位と健闘したが、今回のオリンピックへの道は閉ざされた。

失意のオリンピック予選敗退から1週間、休むことなく、用具や動作など、いろいろなことを試した。次の目標へ邁進すること、必死に失意から這い上がるようにした。

2018年1月、HIGH1スキー場でのFEC韓国シリーズで準優勝2回、3位1回と3回のボディウムを経験できた。

活躍はFECジャパンシリーズでも続いた。遠軽大会では4位ながらもそれは日本人選手第1位、海外のWC経験中の選手まであと一步の活躍だった。

このルーツは、過去通算10個の金メダルを獲得したFISグラススキー世界選手権、世界ジュニア選手権での活躍に遡る。

そうした世界のステージで、既に海外で多くの「2本目を最後に滑る緊張感」に打ち勝った経験はとて大きい。

過去に練習で行なったターン数

はそろそろ100万ターンに達するだろう。それは四季を通じて、スキーとグラススキーの「二刀流」のおかげだ。年間を通して海外の氷河を転々とする環境でなくとも、ターン運動をしたり、親身になって技術について考えることができたり、その有形無形の影響が大きい。

これからの目標は、グラススキーでは世界選手権、世界ジュニア選手権で8冠女王になること。そしてアルペンスキーではWCに出るための権利獲得のためFEC総合優勝すること。

最高峰の「二刀流」へ、挑戦は続く。

二刀流がスランプからの復活を助ける

田村みのり

昨シーズンインターハイ優勝で一気に時の人となり、スキーに対する取り組みの挑戦と変化に苦しんでいた。用具メーカーからのサポートも充実して、さまざまな期待を背負い、プレッシャーとなるのがこのレベルを通過する選手への洗礼ともいえる。

2017年10月、例年よりも早くオーストリア入りした田村は、年末のオリンピック予選での好成績を目指し、必死にもがいていた。チームには他に2人の同

DLWHグラススキーチームの奇跡 タイプの違う3人のエースに迫る!

トップレベルの二刀流 FIS表彰台独占

飛鳥井匠哉=文

じ目標の選手がいて、タイムレースをすれば常に自分の立ち位置が判るのだから、思うようなタイムが出ない自分自身に焦っていた気持ちもあつたに違いない。そこから、非常に長いトンネルに入ってしまった、1月、2月と、復調の兆しが見えない時期が続いた。

もちろん全然ダメだったというわけではない。2月のFIS菅平では2位に入りチームの1・2・3フィニッシュ、表彰台独占の一角となり、インターカレッジでは、7位入賞も果たした。

転機は3月後半。改善が進まなかったターンの左右差が改善され、緩斜面を中心にタイムアップが顕著になった。4月のFIS野沢から、八幡平、奥只見とすべてのレースで表彰台上がり、優勝もした。FISポイントは昨年の38点から25点へ大幅に更新。

振り返ると2017年9月FISグラススキー世界ジュニア選手権では、SCで準優勝となり表彰台を獲得、この頃は常に上位に入るだけの実力は得ていたと思う。しかし、続く世界選手権では、1本目で3位につけるも2本目で無念のコースアウト……。当時は周囲が心配するくらい肩を落とし、その状況を悔やんでいた。

立派な成績は既に沢山とつきたので、このシーズンは心から悔しい思いをすることで、自分に足りなかったものが何だったのかを、深く考えることも必要だったのだと思う。そして、本来であれば、「スランプ」とはもつと長く続くものであり、スランプの最中の好成績も望むことはできないが、「二刀流」で培った沢山の知識と経験で、早々に乗り切ることができたと確信している。

姉を超えて最速へ

前田茉莉乃

以前よりアルペンスキーのシーズンが終わりに近づくと、『そろそろグラススキーがやりたい』そんな言葉が自然と出てくるのが前田茉莉乃選手流の「二刀流」だ。

2016年8月FIS世界ジュニア選手権イラン共和国大会ではSGで初優勝。アルペンスキーのA級公認大会の初優勝も、全日本ジュニア選抜雪石大会SGだった。

最初はグラススキー日本代表として海外の経験をして、そこで自分自身がこれから「トップレベル」に挑戦することの意識を整えた。季節が変わればそれはアルペンスキーでの同様の挑戦となり、そしてそれは2学年先に行く「姉へ

の挑戦」へとシフトしていく。
順調に好成績を重ねていく姉の知沙樹を間近で見ていた茉里乃は、周囲から比べられていることに気付いただろうし、少なからず葛藤したことはあるだろう。
2017年8月、イタリアで行なわれたグラススキー世界ジュニア選手権ではタイトルホルダーとして臨みながら、4位入賞2回にとどまり「メダルなし」とボデイウムにも届かず。続く世界性選手権でも5位が最高と、周囲が力をつけた今回の挑戦は目標には届かなかった。
しかし、今季の冬はそのときの経験を受けてアルペンに対する取り組みに火が付いた。
高校として最初のビックレース「インターハイ」では3位……。立派な成績ではあるが、決して満足することなく、次に向かった。そして「全国高校選抜」SGを準優勝として、迎えたSLでは2位に大きな差をつけての優勝。姉が達成できなかった「総合優勝」も手にした。
いつの間にか姉妹の成績の比べ合いから、世界を見据えた「最速への挑戦」が始まり、これからの取り組みに「二刀流」は大きな武器となってさらなる成長を目指していく。



前田知沙樹

まえだちさき●1998年生まれ、長野県塩尻市出身。松本大学在学中。アルペンスキーではFIS通算17勝。リレハンメルユースオリンピック日本代表。今季はFEC韓国大会準優勝、FEC種目総合3位。グラススキーでは世界選手権とJr世界選手権合計10個の金メダルを獲得。アルペンスキーとグラススキー両方からナショナル強化指定を受ける



田村みのり

たむらみのり●1998年生まれ、神奈川県横浜市出身。慶応義塾大学在学中。2018インターカレッジ7位。2017インターハイSL優勝。FIS公認レース通算2勝。2017FISグラススキー世界ジュニア選手権SC銀メダル。アルペンスキーでは、今季FISポイントを25点まで更新



前田茉里乃

まえだまりの●2000年生まれ、長野県塩尻市出身。松商学園高校在学中。2018全国高校選抜スキー大会SL優勝、総合優勝。全日本選抜Jr選手権SG優勝等、SAJ通算7勝。グラススキーでも2016FIS世界Jr選手権で金メダル獲得等、ナショナルチーム所属



新生「全日本グラススキー連盟」発足

選手の活躍がクロージズアップされる連盟に

全日本グラススキー連盟 専務理事 新谷起世 文

グラススキーの楽しみ方や、取り組み方は人それぞれではありますが、既存のグラススキー場で元気に練習をしている選手達のアルペンスキーでの成功や、アルペンスキーの各種取り組みも含めたオールシーズンスポーツとして成功している事例を前面に打ち出しながら皆様の信託をいただき、新規の会員の獲得に努めたいと思います。

現在、もっとも目に見える成功例としては、グラススキーでも活躍中の4名の選手がそれぞれアルペンスキーで年代別全国一となり、そのオフトレーニングとしてグラススキーを取り入れていることは周知の事実でもあることから、その良い指導者達を中心に、テクニカル部門のオフトレーニング

グサ案を含めて、各地グラススキースクールの「連盟公認」を図りたいと思います。以下に各事業についての個別の考え方を示します。

① 連盟公認

グラススキーレーシングスクール

- ・連盟公認インストラクターが指導する。
- ・いつでも公認セッター講習会が開催できる。
- ・グラススキー選手がアルペンスキー選手として成功する取り組みのアルペンスキーレーシングチーム等の公認も行う。

② 連盟公認

グラススキーテクニカルスクール

- ・条件は①と同じ。
- ・いつでもインストラクター検定会他が開催できる。
- ・検定種目と技術選手権種目の見直し。
- ・グラススキーステップアップに相当する教材の新規作成。
- ・現在活躍中の選手をモデルとする。

③ 連盟公認グラススキーイベント

- ・条件は①と同じ。
- ・各地で開催されている不定期なグラススキー講習会等を公認化することにより、

連盟活動の広報化や連盟会員の増加を図る。

④ 海外レースの選考について

当面予定されている、ジュニア選手権、来季チルドレンキャンプの各種費用は、連盟の収入の大半を使って補助したいと考えています。

また、各種予選会がしつかり「強化」に繋がること、さらには出発前にしつかりと練習ができるように斑尾高原をグラススキーのナショナルトレーニングセンターと位置付けて、いつでもレベルの高い練習ができるように準備したいと思っています。

また、連盟としての補助には限界がありますが、連れて行く人数は可能な限り増やしたいのと、引率者に制限をつけずに、多くのコーチ、メーカー等関係者にそれぞれの経験を頂きたいと思っています。

チルドレン大会の日本代表選手選考については、各種目2回以上の選考レースを行い、長い期間の強化の促進、技術レベルの幅を広げる強化をしたいと思っています。

一人でも多くの選手や関係者が世界での経験ができることを目指していきます。

⑤ 連盟の法人化、各種補助金の

受給などについて

連盟の今後については、「一般財団法人」を目指して再整備します。まずは選手の活躍を応援し、選手の活躍に共感頂ける方々からの、支援獲得を目指します。連盟業務の多くは、皆様の協力なくして成り立ちません。こうした取り組みについてのご支援を、どうかよろしくお願い致します。



新谷起世

しんたにゆきよ●1985年生まれ、徳島県美馬郡出身。アルペンスキー選手として活躍後アルペンスキーグラススキーの二刀流コーチとして活躍中。全日本スキー技術選手権11回出場。2013FISグラススキー世界選手権優勝



新谷理事長の強みは国際感覚。世界のどこに行っても沢山の友人に囲まれ沢山の支援を受けることができる。長年ヨーロッパで闘ってきた中での信頼だ



2017シーズンは沢山のメダルを獲得した日本チーム目指すはメダル獲得数世界一



日本の新旧のエースが切磋琢磨しつつ表彰台の独占を見てみたい

男子の二刀流も注目 久々の男子メダリスト

斎木達彦選手がオーストリアで行なわれた世界ジュニア選手権で金メダルを獲得してから4大会ぶりに、日本からメダリストが誕生した。東京生まれで東京育ちのアルペンスキーヤーであり、グラススキーヤーの荒井元気選手だ。

アルペンスキーヤーとしても、ジュニアオリンピックなどの各種公認大会で活躍しながら、学校の関係もあってグラススキー選手として活躍中。

2017年イタリアで行なわれた世界

ジュニア選手権GSとSGで二つの銅メダルを獲得した。男子選手特有のアグレッシブで大きな動きを得意とし、グラススキーとアルペンスキーの二刀流を成功させている。

今後の目標はグラススキーのジュニア世界選手権金メダル獲得。そしてシニアになってオーバーオールの世界選手権でも活躍したいとのこと。全日本グラススキー連盟ではこうした選手の発掘と支援に尽力したい。



荒井元気

あらいげんき●1999年生まれ、東京都出身。グラススキー全日本ナショナルチーム所属。アルペンスキーでもジュニアオリンピック出場等活躍中



2018 ナショナルチームメンバー

シニア 前田知沙樹
シニア 新谷起世
ジュニア 田村みのり
ジュニア 前田茉莉乃
ジュニア 荒井元気

チルドレン 小林 美桜
チルドレン 成田 美光
チルドレン 堀内 乃里香
チルドレン 川手 健太郎

各クラブからの推薦を現在受付審査中、7月の選考会で追加発表

2018 シーズン 全日本グラススキー連盟 スケジュール（一部 JGSA 主催）

日程	内容	会場	担当理事
5月26日・27日	アップ神鍋グラススキー レッスン会	アップ神鍋（兵庫県）	田中
6月2日・3日	2018 コラボキャンプレッスン会	法華岳公園（宮崎県）	新谷 西川
6月2日9日	サンパーク都留グラススキー 体験会	サンパーク都留（山梨県）	矢野
6月9日・10日	アップ神鍋グラススキー レッスン会	アップ神鍋（兵庫県）	田中 西川
6月23日・24日	2018 コラボキャンプレッスン会 6月	サンパーク都留（山梨県）	新谷 芦田
6月30日・1日	2018JGSF レーシング・テクニカルセミナー	中尾山高原（徳島県）	松原 新谷
6月30日・1日	ナショナルチームトレーニング会	斑尾高原（長野県）	新谷
7月7日・8日	2018FIS 世界ジュニア選手権代表選手選考会	斑尾高原（長野県）	芦田 矢野 新谷
7月24日	2018FIS チルドレンキャンプ遠征	ドイツ アーレンフリーダー	JGSA 主催
8月1日～4日	2018FIS WC イタリア大会、世界ジュニア選手権遠征	イタリア モンテカンピオーネ	新谷
9月9日	2018 ジャパンジュニア第1戦 デモ研修会1	サンパーク都留（山梨県）	芦田 矢野 新谷
9月15～17日	2018 森林公園グラススキー体験会	森林公園（埼玉県）	岡部 坂爪
9月29日30日	ナショナルチームトレーニング会	斑尾高原（長野県）	新谷 芦田
10月13日・14日	2018 全日本選手権 ジャパンジュニア第2戦	斑尾高原（長野県）	芦田 矢野 新谷
10月21日	2018 全日本グラススキー技術選手権	斑尾高原（長野県）	芦田 矢野 新谷
11月4日	2018 さぬき空港公園グラススキー体験会	さぬき空港（香川県）	新谷

全日本グラススキー連盟では連盟公認イベント開催をお手伝いさせていただきます。

*各クラブよりイベント公認申請があればスケジュール追加しますので、皆様からの申請をお待ちしております。（条件連盟公認資格を保持する等の開催責任者を有すること）

グラススキー

世界でオンリーワン
上達できる
グラススキー！

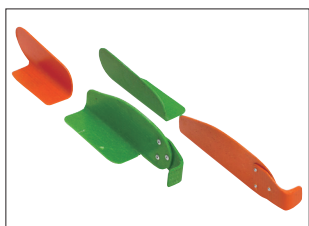
グラススキーのオフトレから、2016シーズンは4名のチャンピオンが誕生。「DLWHグラススキーを使って春夏秋冬と練習ができた」ことが上達の理由だ。前田知沙樹、田村みのり、前田茉里乃、小林美桜がアルペンスキーで成功を収め、新谷起世のような世界的なプレーヤーと共に世界を目指して闘う。また、一般では毎年クラウン合格者を輩出していることから、すべてのユーザーの成長を助けるツールとして進化を続けている。



NEW



●45 8Dプレート
20枚 ¥2,000(税別)
左右非対称形状で特許請求項記載機構。重点が従来比10%近くなりエッジングがスムーズに。部品のクリアランスを埋める働きがあり、少しの操作でターン可能。高さ6、7、8mmから選択可



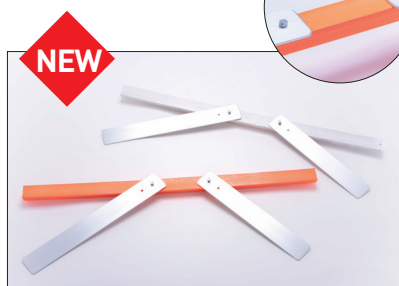
●FIS準拠 ファイバーラウンドガードフロント
フロントLR ¥4,900(税別)
リアー LR ¥3,900(税別)
*それぞれロングサイズとノーマルサイズがあり選択可能



●チタンゴールドシャフト
1セット 160本 ¥15,800(税別)
初期オプションとして交換の場合 ¥9,900(税別)。摩擦係数最小でスピードアップWC選手の必須アイテム



●48 3Dプレート
10枚 ¥900(税別)
左右非対称形状で特許請求項記載機構。部品のクリアランスを埋める働きがあり、少しの操作でターンできる



●メタル複合11Dウッド
1本 ¥5,800円(税別)
前後非対称形状。特許請求項に記載機構。従来1枚だったメタルコアがトップとテールの2枚に分離し、前後からのパワーがスキーがたわむ方向に集まり、有害振動がブーツ下から逃げる構造に、乗り心地大幅アップ

圧倒的な違い、 13の特許取得技術

Difference 1 前後形状非対称

従来、グラススキー中央のブーツポジションを後部に移動、凹凸の影響を受けない構造に

Difference 2 左右形状線対称

従来、左右のスキーは同型だったが、インとアウトにそれぞれの特性を持たせ、操作性が向上

Difference 3 プレートの前後左右形状が3D化

従来、前後左右がない形状のプレートに、前が低く、インエッジが高い形状を追加、凹凸の影響を受けずエッジグリップがアップ

Difference 4 フロントノーズが大幅に長く 重心が前方向へ

フロントノーズが長くなりウッドボディをセンターよりも前に置くことで、思い切った前方向への重心移動と、小さなターンができる操作性を両立

Difference 5 オンリーワンのメタル複合心材

従来ウッドやプラスチックのボディ心材にウッドとメタルの複合材を使用。振動吸収のためのウッドと素早いレスポンスのためのメタルでさらに強度もアップ

Difference 6 メガトンフレームによる 「前後R」の非対称

従来レール前後の「R」は同型だったが、前部「R」を大きくすることで、よりスムーズなスピードアップとスピード維持が可能になり、ローラーへの負担が少なく、部品寿命が延びた

Difference 7 従来(FISルール12cm)よりも 大幅(1-2cm)に低い

従来高さが低いとスピードが遅いとされていたが、永年の研究開発によりスピードを維持しつつ、操作性の良い、低床グラススキーが完成

Difference 8 ベルト幅のスリム化で グリップが大幅にアップ

プレートやエレメントが確実に地面にタッチするようになり、冬同様のハイレベルなカービングターンが可能になった。(従来48mmから35mmへスリム化)

Difference 9 2枚のメタルコア

従来1枚だったメタルコアがトップとテールの2枚に分離し、前後からのパワーがスキーがたわむ方向に集まり、有害振動がブーツ下から逃げる構造に、乗り心地大幅アップ

Difference 10 細身のエレメント

エレメント幅がさらに3mm狭くなり、グリップ力大幅アップ

Difference 11 弓形状ウッドコア

ウッドコアが従来の直線天井構造から、弓形状に変更。応力がスキーセンターに集中し、たわみ易さが大幅アップ

NEW Difference 12 夢の新素材「ブラックニーロン」

強度アップと軽量化を同時に実現。30%のエレメントの軽量化に成功。スムーズな乗り心地

NEW Difference 13 エレメントを2つ追加

軽量化されたエレメントにより、片足スキーあたりのエレメントを2つ増やしても回転性を確保。接地エレメントの増加により大幅なグリップ向上と振動減退性能を獲得

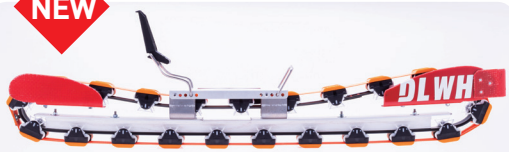
夢の新素材
30%軽量エレメント

13Dロッカー

特許取得済

特許第53366415

NEW



DEMO 13D rocker LT

ロングターン用 96cm～112cm ¥76,800 (税別)
*DEMO ローラー 45 エレメント +2 エレメント メガトンフレーム

DEMO 13D rocker ST

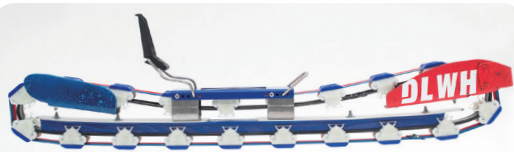
ショートターン用 82cm～91cm ¥76,800 (税別)
*DEMO ローラー 45 エレメント +2 エレメント メガトンフレーム

FIS 公認 13D Rocker GS

GS SGL 用 96cm～112cm ¥79,800 (税別)
*オリハルコンローラー 45 エレメント +2エレメント メガトンフレーム

FIS 公認 13D Rocker SL

SL 用 82cm～91cm ¥79,800 (税別)
*オリハルコンローラー 45 エレメント +2エレメント メガトンフレーム



DEMO 11D rocker LT

ロングターン用 96cm～112cm ¥69,800 (税別)
* DEMO ローラー 45 エレメント メガトンフレーム
DEMO 8 Dロッカー メガトン ST

DEMO 11D rocker ST

ショートターン用 82cm～91cm ¥69,800 (税別)
* DEMO ローラー 45 エレメント メガトンフレーム

FIS 公認 11D Rocker GS

GS SGL 用 96cm～112cm ¥76,800 (税別)
*オリハルコンローラー 45 エレメント メガトンフレーム

FIS 公認 11D Rocker SL

SL 用 82cm～91cm ¥76,800 (税別)
*オリハルコンローラー 45 エレメント メガトンフレーム



●ビギナーズセット A ¥4,900 (税別)

スベアパーツセット オイル オイラー バックが特別価格でセット。

●ビギナーズセット B ¥10,900 (税別)

スペシャルビニール、スベアパーツセット オイル オイラー バックが特別価格でセット。

●DLWH キャリーバック S ¥3,900 (税別) L ¥4,900 (税別)

グラススキー 2 ペアが程よく収まり、メッシュ素材なので乾きます。

●スペシャルビニール 60m ¥7,800 (税別)

グラススキー専用、フッ素入りゴムのオリジナル商品 長持ちで取り換えの手間が省けます。イタリア製。

●シリコンメタルオイル 1kg ¥2,100 (税別)

プラスチック、メタル素材の保護と滑走性を両立した独自ブレンドオイル。

片足あたり
エレメント2つ増!



NEW



●エレメントセット

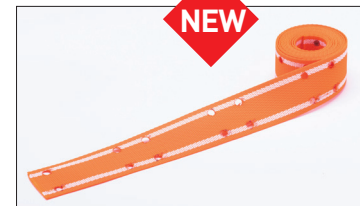
夢の新素材ブラックニーロンによる30%軽量化に成功、振動を減退するショックアブソーバーをもつ。従来よりもエレメント数を増やすことができるので、さらなるグリップアップにより、アルペンスキー同様の滑走感覚を得られる。ニューブラック45mm フルチタン ¥990。ニューブラック45mm フルカーボン ¥940。アイス48mm フルカーボン ¥840。ブラック50mm ¥580。スポーツ50mm ¥480 (すべて税別)

NEW



●スベアパーツセット (エレメントセット×3、プレート10枚) 45フルチタンセット ¥3,980。45フルカーボンセット ¥3,700。48フルカーボンセット ¥3,000。50ブラックセット ¥2,900。スポーツセット ¥2,800 (すべて税別)

NEW



●13D ベルト+2エレメント用

1本 3,500円 (税別)
(87cm 21 エレメント～112cm 26 エレメントまで) 軽量化された新しいブラックエレメントに対応する「+2エレメント」搭載可能ベルト (エレメント間ピッチが従来品よりも狭くなっています)

●11D ベルト

1本 3,000円 (税別)
(72cm 15 エレメント～112cm 24 エレメントまで) 従来ピッチのベルトです



●サムライサイドガイド

10枚 ¥580 (税別)
ビニールに穴を開けない「バー」が追加され、交換も容易なオンリーワンの商品

プロショップダイチは、春夏秋闘、スキーヤーの上達を応援します！

匠の技を知る。

キレと操作性の両立！
本物のサービスマンの
至高のチューンナップ

私のお勧めのセッティングはこちら！

アルペンスキー

田村みのり選手・前田知沙樹選手

サイド 87度 ビベル 0.3(0.5)度

*ご注文の際には「87・0.5」とご用命ください。



アルペンスキー

前田菜里乃選手

サイド 87度 ビベル イン0.5度、アウト1.5度

*ご注文の際には「3D・87・0.5・1.5」とご用命ください。



基礎スキー（級別テスト、プライズ検定、指導員検定など）

新谷起世選手

サイド 88度 ビベル イン0.75度、アウト1.5度

*ご注文の際には「3D・88・0.75・1.5」とご用命ください。



精密エッジャーフルチューン

¥4,900(税別) 通常期間 ¥7,000

滑走面リペア、サンディング、ストラクチャー、
精密エッジャーマシンを使用した
正確無比のエッジ研磨、HotWax「当店人気No1」。

期間限定！
2018年
7月末
まで

精密エッジャーV-Thermoフルチューン

¥6,900(税別) 通常期間 ¥10,000

適切な温度の真空BOXマシン「V-Thermo」を使い、
滑走面の中までWAXを浸透。通常WAX10回分程度の効果を発揮。

3D精密エッジャーV-Thermoフルチューン

¥7,900(税別) 通常期間 ¥11,000

精密エッジャー V-Thermo WAX浸透システムで、フルチューン。
「当店人気No2」。

シーズン中はトップ選手達の活躍の為に、選手の個人技と用具の融合を目的として、スキー、ブーツ、ウェアに至るまですべての用具のサービスを一貫して行うサービスマン。年間70レースをサポートして、「インターハイ1-2フィニッシュ」「FISレース表彰台独占」等数々の栄冠の獲得に尽力した。

そのサービスマンが直接お客様のスキーを施工します。「精密エッジャーと手仕上げの融合で頂点も極めたチューンナップ」「FISレース表彰台独占」を叶えたスキーは、新雪からアイスバーンまで数種類の雪質に覆われた大会バーンを、変化に負けることなく、選手の能力を引き出し、最良のパフォーマンスを発揮させた。

更に、年齢層と技術レベルの広い、テクニカルメソッドの習得についても、全日本スキー技術選手権などでの活躍はもちろん、10年連続でクラウンプライズ合格者を輩出している。そのチューンナップこそが、プロショップダイチの精密エッジャーチューンナップです。

今回は、その精密エッジャーチューンナップを特別価格で皆様に体験頂ける企画です。

全日本グラススキー連盟公認スキー グラススキーチーム

1年中、切れ目のない指導を受ける事ができる。
継続できる環境が強い選手達を育みます。

練習は、夏季の間は毎週末と夏休み、冬季は毎日開催しています。オーストリアでの長期滞在や大会引率もサポートしています。四季を通して、強化を継続できる環境が特徴です。レーシングスキーだけではなく、趣向に合わせてテクニカルトレーニングも充実、10年連続で全日本スキー連盟最高峰のプライズテスト、クラウンプライズ合格者を輩出しています。また、全日本スキー技術選手権への出場者も毎年サポートしています。大人の方はマスターズや大人の取り組みとして、コーチとの絆を大切に、そして選手一人一人がコーチやチームメイト、そして応援していただいている周囲の方々とのコミュニケーションが取れるような練習環境を目指しています。

TEAM DLWH 入会金

¥10,000 (冬と夏は別登録)

TEAM DLWH シーズン会費

テクニカル ¥10,000、レーシング ¥15,000

1日の参加会費

レーシング ¥2,500

テクニカル ¥4,500 (新谷コーチの他のスキー場等各種キャンプも含む)

一般参加 1日 ¥10,000 (リフト、レッスン、レンタル)

*チームへのご加入、レッスンへのご参加には各種免責事項の同意をお願いしております。



URL <http://dlwh.jp>

FACEBOOK <https://www.facebook.com/dlwhskiclub/>



DA1-CH1

TEL&FAX 042-645-6691 <http://dlwh.jp> E-mail asukai@dlwh.jp

プロショップ ダイチ 〒192-0046 東京都八王子市明神町4-12-1

JR八王子駅より徒歩5分、京王線京王八王子駅より徒歩1分、お車の場合は国道20号線沿い京王八王子交差点よりすぐ。駐車場は近隣のコインパーキングをご利用ください。

2018/19 シーズン スキー用品先行予約受付中！